

<自由記述考察>

学校や家庭などで、子ども達がほめられたり、認めてもらって、うれしかったり、やる気がでたり、自信がもてたりしたことがあったら、書いて下さい。子ども達の意欲と自信を育むための参考にさせていただきます。

- たくさんの具体的な様子をお寄せいただき、ありがとうございました。ご家庭でも、子どもの良さを的確に褒めていただいている様子が大変良く分かりました。子ども達は、認められ励まされることで自己肯定感が向上し、自信や意欲が生まれ、やる気を引き出されます。学校職員は子ども達と過ごす時間が多いので、これからも子どもの目線に立ち、たくさんの眼で見守り、頑張ったこと・できるようになったこと・我慢できたこと・他のために尽くせたこと・思いやれたこと、責任を果たせたこと、などの良い点を見逃さずに認めていくように努めたいと思います。お寄せ頂いたご意見の中からいくつかの事例を下記に紹介します。

「ちょっとした事でも上手に出来たと先生にほめて頂くと、子どもは親にほめられた以上にうれしくて、先生にほめられたと、うれしそうに話してくれます。」

「手伝いをしてくれて、失敗しても、すぐにおこったりせずに、話して聞かせる事で、毎日の日課として、定着しました。」

「子ども同士お互いにほめたりほめられたりすると、自信や嬉しさにつながります。」

「出来るだけ具体的にほめること。丁寧に書けたね〜とか明確な褒め方で着実に一歩ずつ力をつけていくものと感じます。」

ご意見・ご感想がありましたら、お書きください。

(スクールセクハラ・体罰等、含む)

- 明るく楽しい学級・学校づくりを目指したり、ひとり一人の子どもに寄り添い、やる気を引き出そうと努める職員の姿勢を、温かく見守っていただいたり、励ましていただいたりといったご意見をたくさんいただきました。ありがとうございます。励みになります。その主なご意見を下記に紹介します。

「学校がたのしかったり、先生が大好きだったり、とても楽しいようです。」

「子どもの事で悩みがあると先生がじっくり話を聞いてくれて、親が気が付かない事も意見してくれてとても助かっています。」

「子どもがこの歳だからこそ乗り越えなければいけない壁を見極めていただき、その点については厳しく言って頂けた事などは感謝しています。これからもよろしく願います。」

「学校でのちょっとしたケガに対しても、しっかり手当をしていただいて、担任の先生から連絡が来て・・・感謝しています。」

- 保護者が学校教育活動に関われる場があればお知らせいただきたい、というご意見をいただき、本当に嬉しく思います。本校では地域に開かれたコミュニティスクールをめざしております。保護者も含めた、たくさんの学校支援ボランティアの皆様にお支えいただいております。教頭を窓口としてボランティア登録も随時受け付けております。登録していなくても、保護者の皆さんにお手伝いいただきたい活動があれば、学年学級便りやオクレンジャーで募集をいたします。機会がありましたらぜひご協力をお願いいたします。
- バス通児童の夏休みのプール利用について、バスの時間に縛られて遅れたり早上がりしなければならなかったりといった問題についてのご指摘をいただきました。この件は奥山田地区の地区懇談会でも毎年話題に上がっており、学校でも議論したり、教育委員会とも協議を重ねてまいりました。今まで原宮バス停から徒歩での通学という原則堅持の観点から進展できませんでした。しかし、奥山田地区の保護者負担軽減について、村教育委員会に事案をあげ検討いただいています。来年度よりよりよい方向になることを期待しています。
- 気軽に相談できる窓口についても質問をいただきました。学校の相談窓口は保健室の養護教諭です。相談の内容に応じて、スクールカウンセラー、不登校支援員・学級担任・その他の学校職員におつなぎすることもできます。また、外部の相談機関やSSWなど専門の支援機関にもつなげることができます。校長・教頭への相談もいつでも承っております。学校要覧・学校だよりで紹介させていただいていますが、周知が行き届かず申し訳ありませんでした。
- 副担任制にしては、というご提案がありました。ありがたいご意見ですが、本校では副担任を配置できるだけの職員数がありません。ちなみに文部科学省・長野県教育委員会の規定により、児童数によって職員数が決まっております。ただし、非常勤ではありますが、県や村から支援員や介助員等の職員加配をいただき、子ども達の指導に当たっております。随時子ども達の相談にもものっておりますのでご承知おき下さい。
- 清掃指導をしっかり頑張してほしいというご意見がありました。清掃は大切な教育活動のひとつですが、職員が目が充分に行き届いていない実態があります。このようなご指摘は本当にありがたいと思います。今後とも粘り強く指導していきたいと思っております。
- 学級だよりを通じて学級での小さな出来事や話題、子ども達の小さな変化（良いこと悪いこと困っていることを含め）について情報提供をいただくとありがたいという意見がありました。基本的には学年だよりでの連絡が中心となりますが、学級だよりなども有効に活用してクラスの子どもの様子を伝えていければと考えています。

- PTA 作業の際に作業方法と手順について丁寧に説明してほしいというご意見をいただきました。担当職員や PTA 役員の皆様ともよく打ち合わせをして対応してまいります。

- PTA 3 役の選出方法や経過について、保護者にとってよく分からないとのご意見がありました。現役員が新役員候補者を絞り込み、内諾を得た上で、PTA 常任委員会で検討し、代議員会での了承を得て 4 月の PTA 総会で承認いただくという段取りになっております。

- 参観行事が多すぎて親が出席できないことがある、との御意見をいただいております。本校では、保護者の負担にならないようにほぼ月に 1 回程度の参観行事がありますが、近隣の小学校と比較して多いわけではありません。学校での子ども達の様子を知っていただいたり、職員や保護者同士の連携という観点から、必要な回数ではないかと考えております。無理のない範囲での参加をお願いします。多すぎる、というご意見が多くなれば今後検討課題とさせていただきます。

- 体罰やスクールセクハラなど、非違行為に関する記述はありませんでした。しかし、子どものいじめや暴力などの生徒指導面で、職員の指導対応のあり方や保護者連絡・教師の怒鳴り声等について、不適切な部分があることをご指摘をいただいております。真摯に受け止め、改善していきます。今後ともアンテナを高くして取り組み、安心安全な学校づくりに粘り強く取り組んでいきたいと思っております。大勢の眼で子どもをとらえるように努めますが、行き届かないこともあろうかと思っております。保護者の皆さんからの情報提供も大変ありがたいですので、今後とも力を合わせて対応していきたいと思っております。ご協力をお願い致します。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。以上、主な意見に関わって考察をまとめました。個々の質問・要望につきましては、随時改善を進めてまいりますので「相談窓口」(保健室)もしくは校長・教頭までお寄せいただけたらと思っております。皆様の思いを受け止めて、すみやかに対応したいと思いますので遠慮なくご連絡ください。

子ども達や保護者・地域の皆様の声に耳を傾け、指導すべきことは確実に指導し、一人一人の子ども達が安心して、楽しく過ごせる明るい学校づくりに向けて、職員一同努力していきたいと思っております。今後とも、ご支援・ご協力お願い致します。